

けが～こんな症状のときは～

★けがをしたときは、A～Cの段階でチェックしてください。

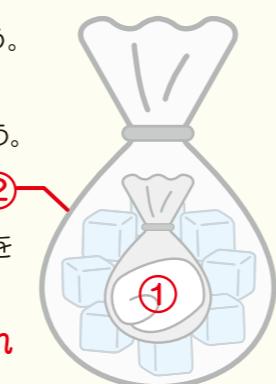


● 注意

- ・傷は、流水でよく洗いましょう。傷口に、異物が残らないようにしましょう。
- ・血が出ている場合は、清潔なガーゼを傷口に当て、圧迫しながら止血しましょう。
できれば、傷口を心臓より高い位置にしてください。
- ・ガラス、クギなど鋭利な物が深く刺さっている場合は、無理に抜かずに受診しましょう。

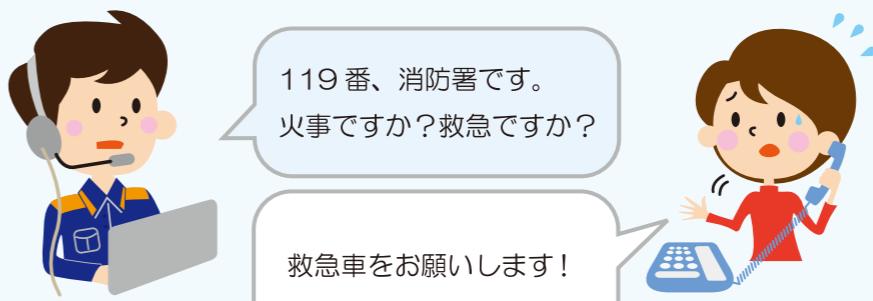
◆ 刃物等で指を切断したとき

- 切断面に滅菌ガーゼを当て、強く押さえて止血してください。水で洗ったり、薬をつけたりしないでください。
- 切断した指は、①滅菌ガーゼとビニール袋で包み、②氷を入れたビニール袋に入れます。すぐに救急車を呼び、手術を受けければ、再接着ができる場合があります。



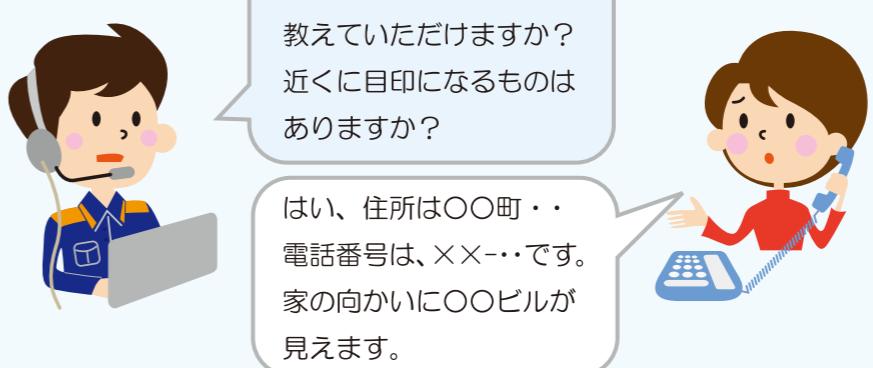
// 救急車の呼び方 //

「119番」に通報すると、指令員が必要なことを順番にお尋ねします。そのとき、救急車は、すべてお尋ねする前に出動します。



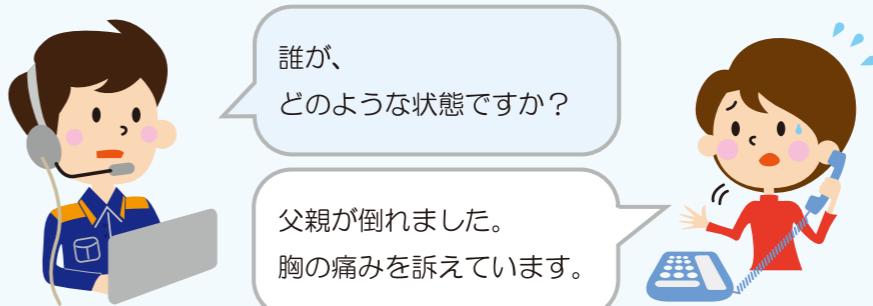
1. 救急であることを伝える

「救急車をお願いします。」と伝えください。



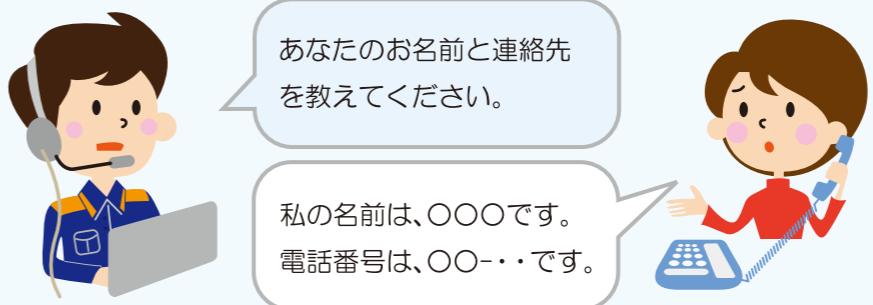
2. 救急車に来てほしい住所を伝える

- ①町名、番地、目標物、電話番号(携帯電話可)を、はっきりと伝えてください。
- ②交通事故の場合は、所在地、道路名、近くの目標物を伝えてください。



3. 具合の悪い方の症状を伝える

- 最初に、「誰が」「どのようにして」「どうなった」と簡潔に伝えてください。
- ①年齢、性別、意識があるかどうか、呼吸をしているかどうか。
 - ②けがの場合は、傷病者の人数、けがの状態と、どうしてけがをしたのか。



4. あなたのお名前と連絡先を伝える

- あなたのお名前と、後で連絡できる電話番号を伝えてください。
(場所が不明な場合等に問合せることができます。)